



HIDEOUS



不思議の国では 愛は激しく 風はやさしい

EXECUTIVE PRODUCERS MARK SHIVAS SIMON RELPH CO-PRODUCERS EMMANUEL SCHLUMBERGERANNABEL KAROUBY MARINA GEFTER
 LINE PRODUCER PAUL SARONY CASTING SUSIE FIGGIS COSTUME DESIGNER KATE CARIN PRODUCTION DESIGNERS LOUISE MARZAROLI PIERRE
 GOMPERTZ MUSIC JOHN KEANE EDITOR PIA DI CIAULA DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY JOHN DE BORMAN BSC SCREENPLAY BILLY MACKINNON
 BASED ON THE NOVEL BY ESTHER FREUD PRODUCER ANN SCOTT DIRECTOR GILLIES MACKINNON

監督:ギリーズ・マッキノン 出演:ケイト・ウィンスレット サイド・タグマウイ 脚本:ビリー・マッキノン 原作:エステル・フロイト 原作本:河出書房新社刊 提供:KUZUIエンタープライズ+ブエナ ビスタ ホームエンターテイメント
 配給:KUZUIエンタープライズ 宣伝:ポップ・プロモーション/1998年/イギリス・フランス映画/1時間38分/シネマスコープ/ドルビーSR/カラー/©1998 The Film Consortium/L Films
 THE FILM CONSORTIUM AND BBC FILMS PRESENT IN ASSOCIATION WITH THE ARTS COUNCIL OF ENGLAND A GREENPOINT FILM CO-PRODUCED WITH L FILMS AND AMLF

A FILM BY GILLIES MACKINNON KATE WINSLET SAÏD TAGHMAOUI

KINKY

グッバイ・モロッコ



HIDEOUS KINKY

グッバイ・モロッコ

THE FILM CONSORTIUM AND BBC FILMS PRESENT IN ASSOCIATION WITH THE ARTS COUNCIL OF ENGLAND A GREENPOINT FILMS / L FILMS PRODUCTION
A FILM BY GILLIES MACKINNON
KATE WINSLET, SAÏD TAGHMAOUI

不思議の国では 愛は激しく 風は優しい

イントロダクション

「タイタニック」で世界中を涙と感動の渦で包み込んだケイト・ウィンスレット。レオナルド・ディカプリオに一步もひけをとらない存在感と演技力で一躍スターダムにのぼりつめた彼女が、「タイタニック」の後にどうしてもやりたかったと語る映画がこの「グッバイ・モロッコ」だ。ウィンスレット自身が10代のころに読んで強く心を動かされたという原作は、精神分析の権威フロイトの孫娘エステル・フロイトが自らの少女時代の思い出をもとに著したものの。母と妹とともに1年半にわたってモロッコのマラケシュで暮らした経験からインスピレーションを受けている。ウィンスレット演じるシングル・マザー、ジュリアの相手役ピラルには、マチュー・カソヴィッツ監督の「憎しみ」でおしゃべり好きのアラブ系少年を演じたサイド・タグマウイ。これが初めての映画出演となる二人の少女ベラ・リザとキャリー・ムーランは、姉妹役ながらも8歳。新人とは思えぬ自然な演技には驚かされる。少女の一人称で語られていた原作をジュリアの視点に移行させた脚本は、ジェーン・カンピオン監督の「ピアノ・レッスン」の脚本にも関わったピリー・マッキノン。そして、モロッコの色彩と光を捉えた美しい映像は、「フル・モンティ」のジョン・デ・ポーマン。70年代を意識した衣装デザインは「シャロウ・グレイブ」「スパイス・ザ・ムービー」のケイト・カリン。ともにギリーズ・マッキノン監督とは3度目の仕事になるこの二人のほか、イギリスを代表する実力派のスタッフが集結。イギリスでのシーンは1カットも登場しないが、真正正路の"元氣なイギリス映画"を見せてくれる。

また、音楽のジョン・キーンは、現地の音楽に加えて70年代初頭のミュージック・シーンから魅力的なナンバーをピックアップ。ジョージ・ハリソンの「ヒア・カムズ・ザ・サン」、アメリカの「ア・ホース・ウィズ・ノー・ネーム」、スティーブ・スティルス&ナッシュの「ユー・ドント・ハヴ・トゥ・クライ」、ジェファーソン・エアプレーンの「サムバディ・トゥ・ラブ」「ホワイト・ラビット」など、懐かしい曲がスクリーンを彩って、当時の空気を紡ぎ出しているのも嬉しい。

HIDEOUS KINKY とは…?

「グッバイ・モロッコ」の原題であり、原作のタイトルでもある「ヒディアス・キンキー」。これは言葉遊びが好きなおもたがその音の響きを気に入って作ったおまじない。嬉しい時も、悲しい時も家族の心をひとつにする秘密の合言葉。

『心斎橋シネマ・ドウ』では
①・②回目の上映は(土・日・祝を除く)
マチネ割引! 1,400円
にて、ご覧頂けます。

→ ストーリー

「ゆく道が閉ざされていても 秘密の道が開かれる。ここは不思議の国」
愛人の不実な傷つき、ロンドンから二人の娘を連れてモロッコにやってきた25歳のシングル・マザー、ジュリア。冷たい霧に包まれた陰鬱な街から、煉瓦作りの家々に夕陽が映える「赤い古都」マラケシュへ、自分探しの旅に出る。
不思議の国モロッコの、開放的な大地の空気と混沌とした異国文化の中で、ジュリアは幼い娘たちと時にはぶつかり、時にはささえ合いながら、自らの新しい生き方を見出す。また、土地の青年ピラルと出会い、心癒され、その無償の愛を知る…。

→ ケイト・ウィンスレットは語る

「10代のころクリスマス・プレゼントに「HIDEOUS KINKY」の本をもらって、あまりの面白さに友人たちにも勧めたわ」という原作への思いに加え、脚本を読んでさらにこの映画の企画に惹かれた彼女は、スタッフと一緒にモロッコまでロケハンに出かけるという入れ込みよう。その情熱をジュリアという複雑なキャラクターに注ぎ込んで、素晴らしい演技を見せている。

「ジュリアは、私に子供がいればそうありたいと思うような女性です。どんな障害があろうと、その瞬間を精一杯生き、前進しようとする。子供たちに広い世界を見せ、自分自身であることを教えるようとする勇敢な女性。ピラルとの愛と新しい生活を諦めるのは、子供たちが必要としていることが別のものだと悟るからだわ」。

さらに、ケイト・ウィンスレットはこの「グッバイ・モロッコ」の撮影中に出会った助監督ジム・スリープトンと電撃結婚し、ホットな話題をふりまいている。彼女は「人は誰しも恋に落ちると、それが人生のすべてになってしまうと言われているけど、今それがよく分かったわ」とコメントしている。

「私にとってこの作品は、
時間とエネルギーを費やした
『タイタニック』の後の
文化的解放に思えた」ケイト・ウィンスレット

監督:ギリーズ・マッキノン
出演:ケイト・ウィンスレット(タイタニック)
サイド・タグマウイ(憎しみ)
脚本:ピリー・マッキノン(ピアノ・レッスン)
原作:エステル・フロイト(フロイトの孫娘)
原作本:『怒怒のモロッコ』河出書房新社刊
提供:KUZUIエンタープライズ
フエナビスタホームエンターテイメント
配給:KUZUIエンタープライズ
宣伝:ポップ・プロモーション
1998年/イギリス・フランス映画/1時間38分
シネマコープ/ドルビーSR/カラー
5巻2,689円/日本語字幕:松浦美奈
©1998 The Film Consortium/L Films



6月26日(土)より待望のロードショー!!

ホワイトイルメダ・6番出口北へすぐ。06(6385)0094

シネ・ヌーヴォー梅田
連日 12:50 14:50 16:50 18:50

特別鑑賞券1500円好評発売中
(当日料金)一般1800円/学生1500円/高校・中学・小人・シニア1000円
劇場窓口で前売券お求めの方に先着で特製ポストカードプレゼント!!

クリスタ長堀南10番出口すぐソニータワーB1 06(6251)3789
心斎橋シネマ・ドウ
入替制 12:30 14:40 16:50 19:00